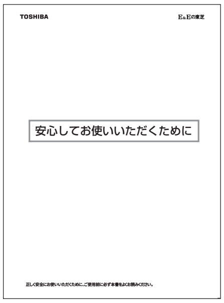
マニュアルの使いかた

安心してお使いいただくために

●パソコンをお取り扱いになるときに守っていただきたいこと

ご使用の前に必ずお読みください。



取扱説明書（本書）

● Windows のセットアップ
●本体の機能
●システム構成の変更やパスワード
●パソコンの取り扱い
●再セットアップ
●困ったときのＱ＆Ａ



☞ パソコン画面上で見るときは
➪「付録 1 オンラインマニュアルについて」

リリース情報

●本製品を使用するうえでの注意事項など

必ずお読みください。
本製品の電源を入れた状態で次のように操作すると、表示されます。

XP

［スタート］-［すべてのプログラム］-［はじめに］-［リリース情報］をクリックする

2000 98

［スタート］-［はじめに］-［リリース情報］をクリックする

もくじ

はじめに

このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本書は本製品の基本的な取り扱いかたを説明しています。
本製品はご購入のモデルにより、システム（OS）が異なります。ご購入のモデルに対応した部分をお読みください。
本製品を安心してお使いいただくために重要な事項が添付の冊子『安心してお使いいただくために』に記載されています。よくお読みください。

記載について

・本書で使用している DynaBook のイラストは、14 インチ、CD-ROM モデルです。
・本書に記載している画面は、表示例です。実際に表示される画面と異なる場合があります。

Trademarks

・Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NT、Bookshelf は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Bookshelf Basic は、次の書類を基に制作されました。『新英和中辞典』第 6 版（c）研究社 1967,1994,1998、『新和英中辞典』第 4 版（c）研究社 1993,1995,1998、『新明解国語辞典』第 5 版（c）三省堂 1972,1974,1981,1989,1997
・PS/2 は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
・SoundBlaster は米国 Creative Technology 社の商標です。
・Intel、Pentium、Celeron、インテルは Intel Corporation の商標または登録商標です。
・Ethernet、Fast Ethernet は富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。
・Adobe、Adobe Acrobat は Adobe System Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

お願い

・本製品の内蔵ハードディスクにインストールされているシステム（OS）以外をインストールした場合の動作保証はいたしかねます。
・内蔵ハードディスクにインストールされているシステム（OS）は、本製品でのみご利用いただけます。
・ご購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。
・パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを削除できなくなった場合は、お使いの機種を確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

お使いになる前に本体同梱のお客様登録カードに必要事項をご記入のうえ、返送してください。
保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

本書の読みかた

本書は、次のきまりに従って書かれています。

記号の意味

<table>
<tr><td>⚠ 警告</td><td colspan="2">"誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること"を示します。</td></tr>
<tr><td>⚠ 注意</td><td colspan="2">"誤った取り扱いをすると人が傷害※1を負う可能性、または物的損害※2のみが発生する可能性があること"を示します。</td></tr>
<tr><td>お願い</td><td colspan="2">データの消失や、故障や性能低下をおこさないために守ってほしいこと、仕様や機能に関して知っておいてほしいことです。</td></tr>
<tr><td>メモ</td><td colspan="2">知っておくと便利なことを説明しています。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">XP
2000
98</td><td colspan="2">本書は、Windows XP、Windows 2000、Windows 98モデルに共通の取扱説明書です。それぞれの固有の操作や機能名称を示すときは次のマークを使用しています。
ご購入の製品に応じた部分をお読みください。</td></tr>
<tr><td>XP</td><td>Windows XPモデル固有の操作や機能名称などを示します。</td></tr>
<tr><td>2000</td><td>Windows 2000モデル固有の操作や機能名称などを示します。</td></tr>
<tr><td>98</td><td>Windows 98モデル固有の操作や機能名称などを示します。</td></tr>
<tr><td>☞</td><td colspan="2">この取扱説明書や他の説明書への参照先を示しています。
この取扱説明書への参照の場合……「 」
他の説明書への参照の場合…………『 』</td></tr>
<tr><td>（注）</td><td colspan="2">補足説明をしています。</td></tr>
</table>

※１：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※２：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害をさします。

画面の表しかた

画面の全部、または一部を表します。

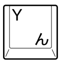
【例】

Total　=　××××KB

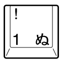
このように画面上または本文中の文字をXで表している場合は実際にはさまざまな数字や記号が入ります。

入力するキーの表現

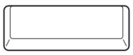
操作で入力するキーを本文中で表すときには、説明に必要な部分だけを□で囲んで書いています。

[Y] キーを押す　→ 

を押してください。

[1] キーを押す　→ 

を押してください。

[Space] キーを押す　→  （スペースキー）を押してください。

操作の表しかた

操作や作業は、次のように示します。

【例】

● 操作が1つで済む場合は、次のように示します。

[Y] キーを押す

● キーを「＋」でつないで書いてあるときは、前のキーを押したまま離さずに次のキーを押してください。

[Fn]＋[Ins] キーを押す

この場合は、[Fn] キーを押したまま [Ins] キーを押します。

用語について

本書では、次のように定義します。

システム ....特に説明がない場合は、ご使用になるオペレーティングシステム（OS）を示します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト
....アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows XP ....Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版を示します。

Windows 2000...................Microsoft® Windows®2000 Professional operating system 日本語版を示します。

Windows 98 ....Microsoft® Windows®98 SECOND EDITION operating system 日本語版を示します。

Windows...............................Windows XP、Windows 2000、Windows 98 を示します。

MS-IME ....Microsoft® IME スタンダード 2002、Microsoft® IME2000、Microsoft® IME98 を示します。

モデム内蔵モデル ....LAN とモデムが内蔵されているモデルを示します。

CD-ROM モデル ....CD-ROM ドライブが内蔵されているモデルを示します。

CD-R/RW モデル ....CD-R/RW ドライブが内蔵されているモデルを示します。

マルチドライブモデル ....CD-R/RW ドライブと DVD-ROM ドライブ両方の機能を持ったマルチドライブが内蔵されているモデルを示します。

無線 LAN モデル ....無線 LAN カードが内蔵されているモデルを示します。

アプリケーションモデル ....Microsoft® Office XP Professional または Microsoft® Office XP Personal がプレインストールされているモデルを示します。

ドライブ ....CD-ROM ドライブ／CD-R/RW ドライブ／マルチドライブを示します。内蔵されているドライブは、モデルによって異なります。

1

セットアップ

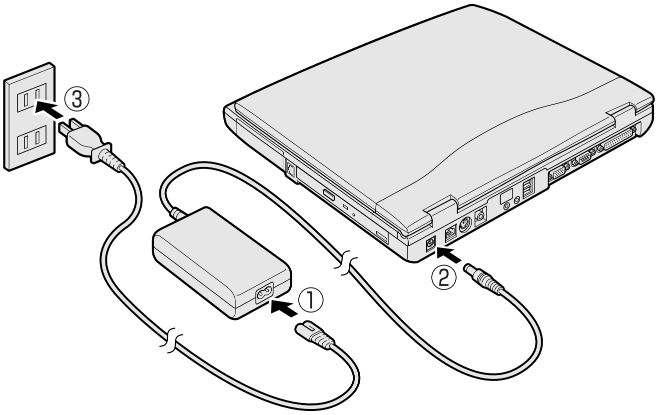
本章では、Windowsを使うために必要な
「Windowsセットアップ」について説明します。

1 パソコンの準備

1 電源に接続する

接続方法

パソコン本体に電源を供給するときは、バッテリパックを必ず取り付けておいてください。ACアダプタ、電源コードの接続は次の図の①→②→③の順に行います。はずすときは逆の③→②→①の順で行います。

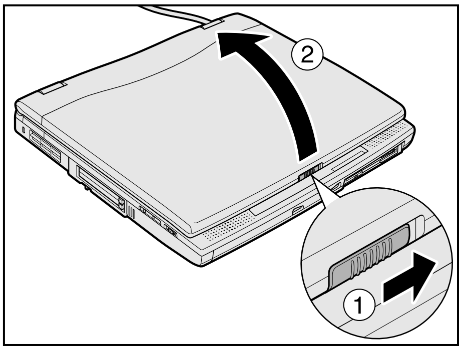


電源コードを接続したら、DC IN LED が緑色、Battery LED がオレンジ色に点灯するのを確認してください。

2 ディスプレイを開ける

1 ディスプレイ開閉ラッチをスライドし①、ディスプレイを静かに起こす②

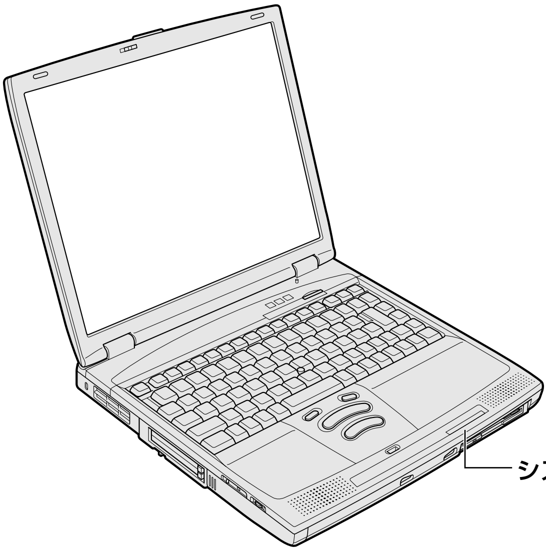
この時、両手を使ってゆっくり起こしてください。



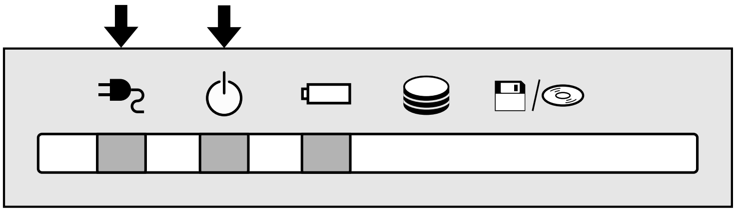
注 意
・ディスプレイを閉じる場合は静かに閉じてください。
強く閉じると、衝撃(しょうげき)でハードディスクドライブやディスプレイなどが故障するおそれがあります。
ハードディスクの磁性面に傷がついて、使えなくなることがあります。磁性面についた傷の修理はできません。

❸ 電源に関する表示

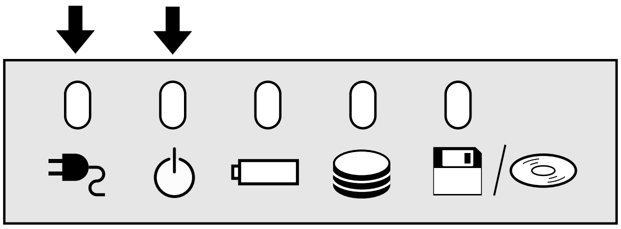
次のシステムインジケータの図で矢印の付いているものが、電源に関する表示です。



13、14インチモデル



15インチモデル



それぞれの意味は次のとおりです。

	LEDの状態	パソコン本体の状態
DC IN LED	緑	ACアダプタを接続している
	オレンジの点滅	異常警告 ACアダプタ、バッテリ、またはパソコン本体の異常
	消灯	ACアダプタを接続していない
Power LED	緑	電源ON
	オレンジの点灯	スタンバイ中
	消灯	電源OFF

② 初めて電源を入れる

❶ 電源を入れる

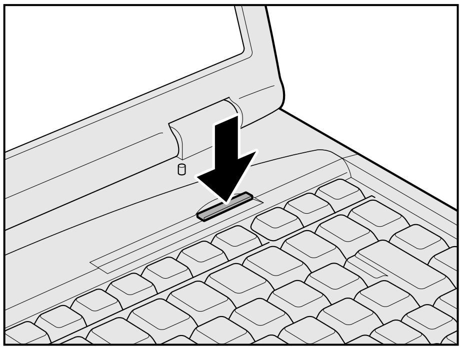
電源を入れるときには、次の手順で行ってください。

1 電源に接続する

2 ディスプレイを開ける

3 Power ⏻ LED が点灯するまで、電源スイッチを押す

Power ⏻ LED が緑色に点灯します。



パソコン本体の電源を初めて入れるときは、Windows が使えるようにするために、「Windows セットアップ」という操作が必要です。
1 度 Windows のセットアップをすれば、以降は、電源を入れるとすぐに Windows を使用することができます。
本製品には、次のモデルがあります。

- ・Windows XP モデル
- ・Windows 2000 モデル
- ・Windows 98 モデル

セットアップ方法については、お客様がお使いになるシステムの手順をご覧ください。

セットアップをするときの注意

● 周辺機器は接続しないでください。
セットアップは AC アダプタと電源コードのみを接続した状態で行ってください。
セットアップが完了するまでプリンタ、マウスなどの周辺機器は接続しないでください。

● 途中で電源を切らないでください。
セットアップの途中で電源スイッチを押したり電源コードを抜くと、故障の原因になります。

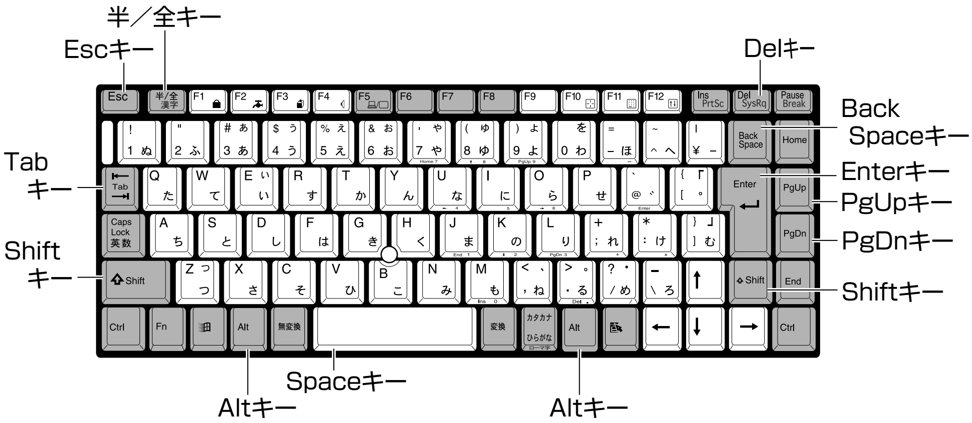
● 操作は時間をあけないでください。
セットアップ中にキー操作が必要な画面があります。時間をあけないで操作を続けてください。30 分以上アキュポイントⅡやキーを押さなかった場合、画面に表示される内容が見えなくなりますが、故障ではありません。
もう 1 度表示するには、Shift キーを押すか、アキュポイントⅡを動かしてください。

セットアップに必要な操作

セットアップには、キーボード、アキュポイントⅡ、コントロールボタンの操作が必要です。

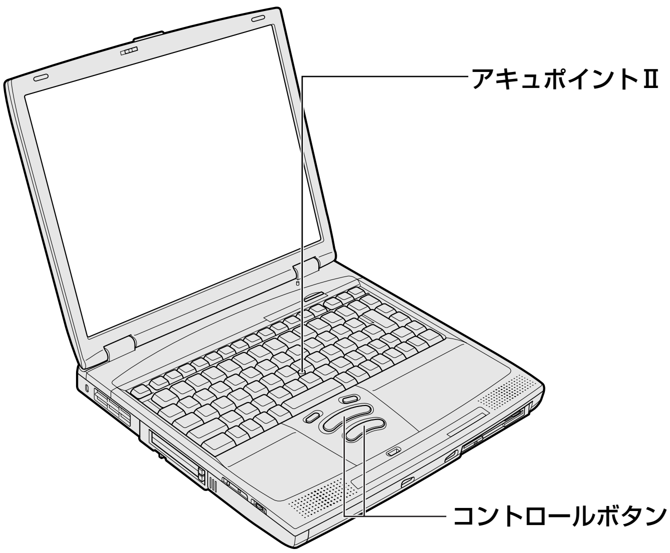
キーボード

セットアップ手順で使用するキーは、次のキーと文字キーです。



アキュポイントⅡとコントロールボタン

画面上に表示される矢印（　）を「ポインタ」といいます。
ポインタは、アキュポイントⅡで動かします。アキュポイントⅡを押さえながら上下左右に動かすと、ポインタが移動します。
ポインタを目的の位置にあわせて、コントロールボタンの上ボタンを 1 回押すことを「クリック」といいます。



❷ Windows XP のセットアップ

Windows XP のセットアップでは、次のことを行います。
セットアップは約 10 分で終了します（作業時間は、人によって多少異なります）。

● マイクロソフト 使用許諾契約書（Windows のライセンス）への同意
　マイクロソフト 使用許諾契約書の内容をお読みになり、契約内容に同意するかしないかを選択してください。なお、［同意する］を選択しないと、Windows を使用することはできません。

● ユーザ情報の登録
　名前、会社名または組織名（省略可能）を登録します。

● コンピュータ名の指定
　使用するコンピュータ名と Administrator のパスワードを入力します。
　コンピュータ名の付けかたに関しては、必ずネットワーク管理者にお問い合わせください。

● 日付と時刻の設定
　［日付と時刻の設定］画面でパソコンの日付を時刻を設定します。セットアップ後に変更することが可能です。

● ネットワークの設定
　ワークグループまたはドメイン名の設定を行います。
　ネットワークの設定は、必ずネットワーク管理者にお問い合わせください。

お願い
・プロダクトキーがパソコン本体に貼られているラベルに印刷されています。
　このラベルは、絶対になくさないでください。再発行はできません。
　紛失した場合、マイクロソフト社からの保守が受けられなくなります。

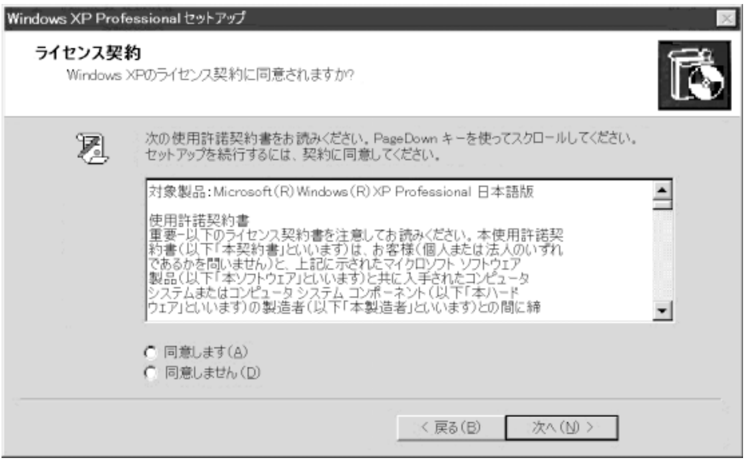
セットアップの操作手順

次の手順に従ってセットアップを行なってください。
初めて電源を入れると、［Windows XP セットアップウィザードの開始］画面が表示されます。



1 ［次へ］ボタンをクリックする

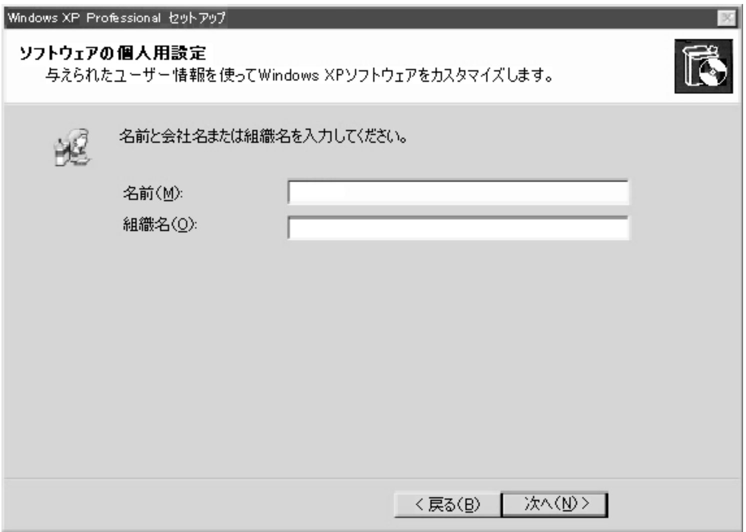
［ライセンス契約］画面が表示されます。
契約の内容を必ずお読みください。
表示されていない部分を見るには、▲▼ボタンをクリックするか、PgUp キー、PgDn キーを使って、画面をスクロールさせてください。なお、契約に同意しなければ、セットアップを続行することはできません。



2 画面下部の［同意します］をチェックして［次へ］ボタンをクリックする

メモ
・［同意しません］を選択した場合は、次にパソコンを起動したとき、最初からセットアップをやり直す必要があります。

［ソフトウェアの個人用設定］画面が表示されます。



3 名前と組織名を入力する

名前は必ず入力してください。組織名は省略できます。組織名を入力するには、名前の入力後 Tab キーを押します。

メモ

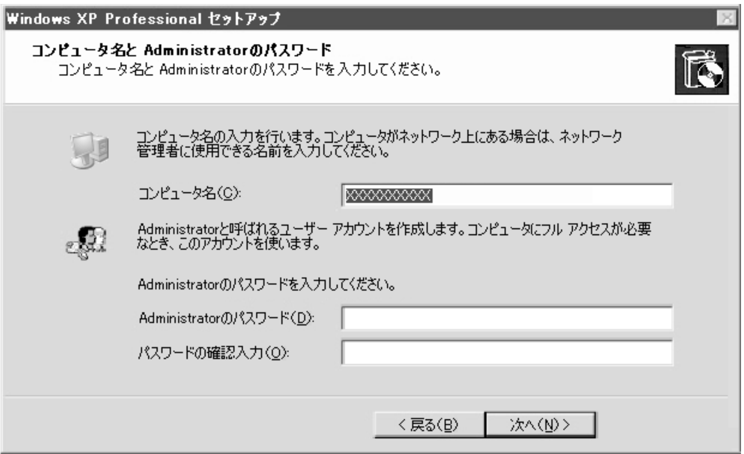
・日本語入力システムが起動しています。
ひらがなや漢字の入力のしかた
標準状態での入力方法は、ローマ字入力です。
例：“なかた”または“中田”と入力する場合

1 N A K A T A とキーを押す
“なかた”と表示されます。入力ミスをした場合は、BackSpace キーを押して入力ミスした文字を削除します。

2 ひらがなのままでよい場合は、Enter キーを押す
“なかた”で確定されます。
漢字に変換する場合は Space キーを押し、目的の漢字が表示されたら、Enter キーを押す
Space キーを押すたびに、漢字の候補が表示されます。Enter キーを押すと、選択した漢字で確定します。

4 ［次へ］ボタンをクリックする

［コンピュータ名と Administrator のパスワード］画面が表示されます。



5 コンピュータ名と Administrator のパスワードを入力する

コンピュータ名の付けかたに関しては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

Administrator と呼ばれるユーザ名を作成します。コンピュータにフルアクセスする場合に使用します。パスワードには半角の英数文字および記号を使用することができます。

お願い

・パスワードは大文字と小文字が区別されますので注意してください。
例えば、「PASSWORD」と「password」は別のパスワードとして識別されます。

6 ［次へ］ボタンをクリックする

［日付と時刻の設定］画面が表示されます。



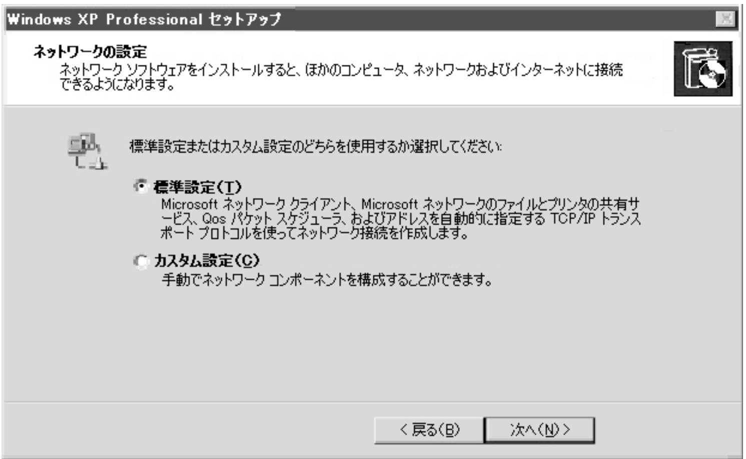
7 ［日付と時刻］の設定をする

日付と時刻を確認します。

タイムゾーンで「(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京」が選択されていることを確認します。「(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京」が選択されていない場合は▼ボタンをクリックし、一覧から選択してください。

8 ［次へ］ボタンをクリックする

［ネットワークの設定］画面が表示されます。



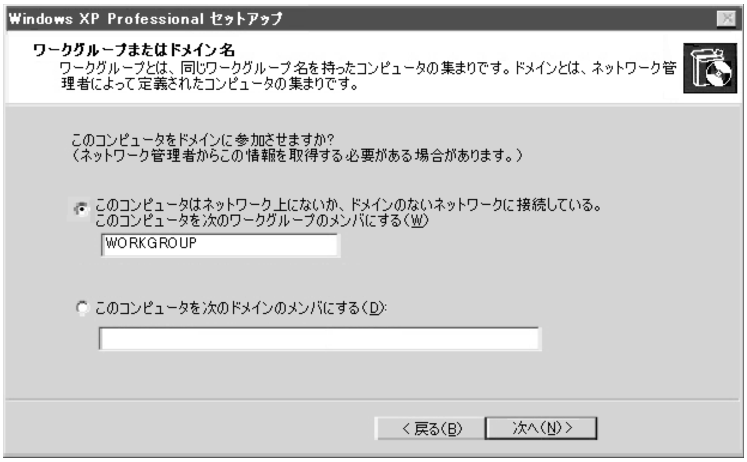
9 ネットワークの設定をする

ネットワークの設定はネットワーク管理者にお問い合わせください。
標準設定またはカスタム設定のどちらかを選択してください。

お願い
・お使いのネットワーク環境によって設定が異なりますので、ネットワークの設定は必ずネットワーク管理者にお問い合わせください。

10 ［次へ］ボタンをクリックする

［ワークグループまたはドメイン名］画面が表示されます。



11 ワークグループまたはドメイン名の設定をする

ワークグループまたはドメイン名の設定はネットワーク管理者にお問い合わせください。
ワークグループまたはドメインのどちらかを選択し、ワークグループ（ドメイン）名を入力してください。

お願い
・お使いのネットワーク環境によって設定、およびワークグループ（ドメイン）名が異なります。必ずネットワーク管理者にお問い合わせください。

12 ［次へ］ボタンをクリックする

設定を保存後、再起動します。再起動後にログオン画面が表示されます。

メモ
・次のようなパーティションがハードディスクに作成されています。
　　C ドライブ：NTFS システム
・東芝とマイクロソフト社へのユーザ登録を行ってください。
☞ ユーザ登録 ➪「本節 5 ユーザ登録をする」

Windows の使いかた

Windows の使いかたについては、『Microsoft Windows XP Professional ファーストステップガイド』、または［スタート］-［ヘルプとサポート］をクリックして、ヘルプをご覧ください。

③ Windows 2000のセットアップ

Windows 2000のセットアップでは、次のことを行います。
セットアップは約10分で終了します（作業時間は、人によって多少異なります）。

● マイクロソフト 使用許諾契約書（Windowsのライセンス）への同意
マイクロソフト 使用許諾契約書の内容をお読みになり、契約内容に同意するかしないかを選択してください。なお、［同意する］を選択しないと、Windowsを使用することはできません。

● ユーザ情報の登録
名前、会社名または組織名（省略可能）を登録します。

● コンピュータ名の指定
使用するコンピュータ名とAdministratorのパスワードを入力します。
コンピュータ名は自動で作成されます。変更することもできます。
コンピュータ名の付けかたに関しては、必ずネットワーク管理者にお問い合わせください。

● 日付と時刻の設定
［日付と時刻の設定］画面でパソコンの日付と時刻を設定します。セットアップ後に変更することが可能です。

● ネットワークの設定
ワークグループまたはドメイン名の設定を行います。
ネットワークの設定は、必ずネットワーク管理者にお問い合わせください。

お願い

・プロダクトキーがパソコン本体に貼られているラベルに印刷されています。
このラベルは、絶対になくさないでください。再発行はできません。
紛失した場合、マイクロソフト社からの保守が受けられなくなります。

セットアップの操作手順

次の手順に従ってセットアップを行ってください。

初めて電源を入れると、［Windows 2000 セットアップウィザードの開始］画面が表示されます。

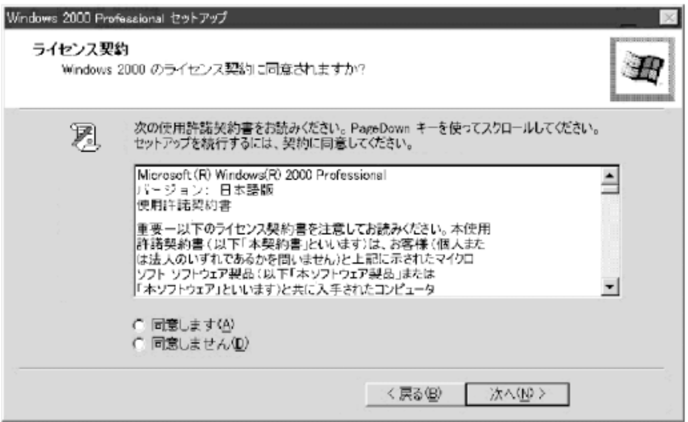


1 ［次へ］ボタンをクリックする

［ライセンス契約］画面が表示されます。

契約の内容を必ずお読みください。

表示されていない部分を見るには、▲▼ボタンをクリックするか PgUp キー、PgDn キーを使って、画面をスクロールさせてください。なお、契約に同意しなければ、セットアップを続行することはできません。



2 画面下部の［同意します］をチェックして［次へ］ボタンをクリックする

メモ

・［同意しません］を選択した場合は、次にパソコンを起動したとき、最初からセットアップをやり直す必要があります。

［ソフトウェアの個人用設定］画面が表示されます。



3 名前と組織名を入力する

名前は必ず入力してください。組織名は省略できます。組織名を入力するには、名前の入力後 Tab キーを押します。

メモ

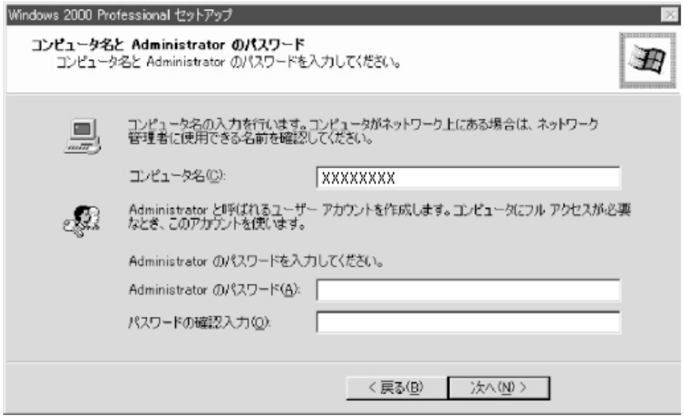
・日本語入力システムが起動しています。
ひらがなや漢字の入力のしかた
標準状態での入力方法は、ローマ字入力です。
例："なかた"または"中田"と入力する場合

1 N A K A T A とキーを押す
"なかた"と表示されます。入力ミスをした場合は、BackSpace キーを押して入力ミスした文字を削除します。

2 ひらがなのままでよい場合は、Enter キーを押す
"なかた"で確定されます。
漢字に変換する場合は Space キーを押し、目的の漢字が表示されたら、Enter キーを押す
Space キーを押すたびに、漢字の候補が表示されます。Enter キーを押すと、選択した漢字で確定します。

4 ［次へ］ボタンをクリックする

［コンピュータ名と Administrator のパスワード］画面が表示されます。



5 コンピュータ名と Administrator のパスワードを入力する

コンピュータ名は自動で作成されます。変更する場合は、半角英数字で 15 字以内の名前を入力してください。
コンピュータ名の付けかたに関しては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

Administrator と呼ばれるユーザ名を作成します。コンピュータにフルアクセスする場合に使用します。パスワードには、半角の英数文字および記号を使用することができます。

お願い

・パスワードは大文字と小文字が区別されますので注意してください。
例えば、「PASSWORD」と「password」は別のパスワードとして識別されます。

6 ［次へ］ボタンをクリックする

［日付と時刻の設定］画面が表示されます。



7 ［日付と時刻］の設定をする

日付と時刻を確認します。
タイムゾーンで「(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京」が選択されていることを確認します。
「(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京」が選択されていない場合は▼ボタンをクリックし、一覧から選択してください。

8 ［次へ］ボタンをクリックする

［ネットワークの設定］画面が表示されます。



9 ネットワークの設定をする

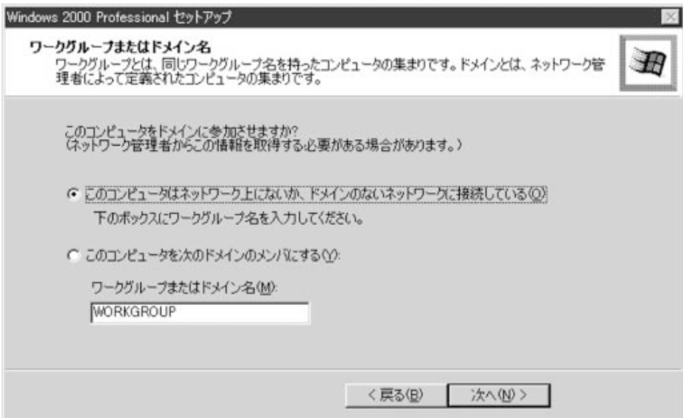
ネットワークの設定はネットワーク管理者にお問い合わせください。
標準設定またはカスタム設定のどちらかを選択してください。

お願い

・お使いのネットワーク環境によって設定が異なりますので、ネットワークの設定は必ずネットワーク管理者にお問い合わせください。

10 ［次へ］ボタンをクリックする

［ワークグループまたはドメイン名］画面が表示されます。



11 ワークグループまたはドメイン名の設定をする

ワークグループまたはドメイン名の設定はネットワーク管理者にお問い合わせください。
ワークグループまたはドメインのどちらかを選択してください。
選択後、［ワークグループまたはドメイン名］にワークグループ（ドメイン）名を入力してください。

お願い
・お使いのネットワーク環境によって設定、およびワークグループ（ドメイン）名が異なります。必ずネットワーク管理者にお問い合わせください。

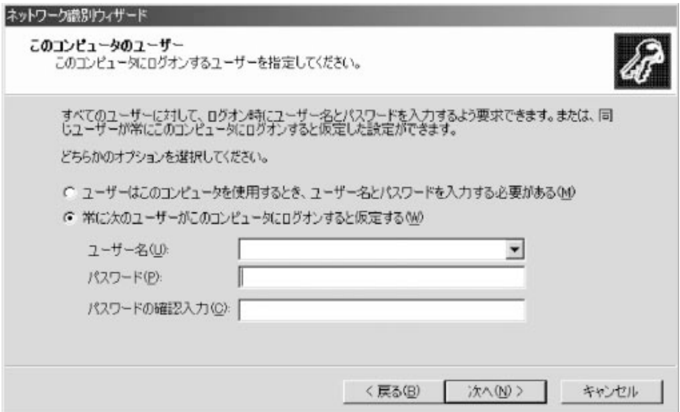
12 ［次へ］ボタンをクリックする

設定を保存後、再起動します。再起動後に［ネットワーク識別ウィザードの開始］画面が表示されます。
ここで、コンピュータをネットワークに接続する手続きをします。



13 ［次へ］ボタンをクリックする

［このコンピュータのユーザー］画面が表示されます。



14 ユーザの設定をする

このコンピュータで使用するユーザを指定します。

● [ユーザーはこのコンピュータを使用するとき、ユーザー名とパスワードを入力する必要がある]

…指定したユーザでパスワードを入力してからログオンします。

● [常に次のユーザーがこのコンピュータにログオンすると仮定する]

…指定したユーザで自動的にログオンします。

ここで指定できるユーザは手順 3 で入力した名前、あるいは Administrator です。

▼ボタンをクリックして選択してください。

15 [次へ] ボタンをクリックする

[ネットワーク識別ウィザードの終了] 画面が表示されます。



16 [完了] ボタンをクリックする

Windows 2000 のセットアップを完了しました。

手順 14 で [ユーザーはこのコンピュータを使用するとき…] を選択した場合、[Windows へのログオン] 画面が表示されます。Administrator パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックすると、Administrator でログオンし、[Windows 2000 の紹介] 画面が表示されます。

手順 14 で [常に次のユーザーがこのコンピュータに…] を選択した場合、指定されたユーザ (Administrator または例 : 中田) で自動的にログオンし、[Windows 2000 の紹介] 画面が表示されます。



メモ

・[Windows 2000 の紹介]の下部にあるチェックボックス(スタートアップ時にこの画面を表示)をクリックしてチェックを解除すると、次に Windows 2000 が起動したときは[Windows 2000 の紹介]は表示されません。

☞ [Windows 2000 の紹介]画面を再表示する方法

➪ [スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[システムツール]-[はじめに]をクリックする

・次のようなパーティションがハードディスクに作成されています。

C ドライブ:NTFS システム

・東芝とマイクロソフト社へのユーザ登録を行ってください。

☞ ユーザ登録 ➪「本節 5 ユーザ登録をする」

Windows の使いかた

Windows の使いかたについては、『Microsoft Windows 2000 Professional クイックスタートガイド』、または[スタート]-[ヘルプ]をクリックして、『Windows のヘルプ』をご覧ください。

④ Windows 98 のセットアップ

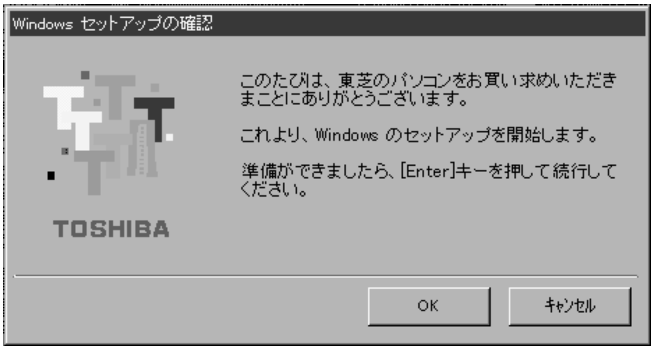
Windows 98 のセットアップでは、次のことを行います。
セットアップは約 10 分で終了します（作業時間は、人によって多少異なります）。

- ユーザ情報の登録
  名前とふりがな（省略可能）を登録します。
- マイクロソフト ソフトウェア使用許諾契約書（Windows のライセンス）への同意
  マイクロソフト ソフトウェア使用許諾契約書の内容をお読みになり、契約内容に同意するかしないかを選択してください。なお、[同意する] を選択しないと、Windows を使用することはできません。
- 日付と時刻の設定
  [日付と時刻のプロパティ] 画面でパソコンの日付と時刻を設定します。セットアップ後に変更することが可能です。

お願い
· Product Key がパソコン本体に貼られているラベルに印刷されています。
このラベルは、絶対になくさないでください。再発行はできません。
紛失した場合、マイクロソフト社からの保守が受けられなくなります。

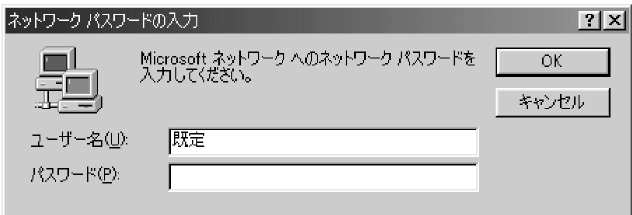
セットアップの操作手順

初めて電源を入れると、[Windows セットアップの確認] 画面が表示されます。



1 Enter キーを押す

Windows のセットアップが開始されます。
パソコンが再起動し、[ネットワークパスワードの入力] 画面が表示されます。



2 ［ユーザー名］を入力する

Shift ＋ Tab キーを押すと、カーソルが［ユーザー名］に移動します。
Del キーを押して「既定」を削除します。
［ユーザー名］はひらがな、漢字、半角英数文字が入力できます。
ひらがなや漢字を入力するには、MS-IME を起動します。MS-IME とは、かなや漢字を入力するための日本語入力システムです。半／全 キー（MS-IME2002 の場合）または Alt ＋ 半／全 キー（MS-IME98 の場合）を押してください。

メモ

・ご購入時の MS-IME のバージョンはお使いになるモデルによって異なります。システムの復元後の場合は、MS-IME98 になります。
☞「3 章 2- 日本語入力システム」
・ひらがなや漢字の入力のしかた
標準状態での入力方法は、ローマ字入力です。
例：“なかた”または“中田”と入力する場合

1 **N A K A T A とキーを押す**
“なかた”と表示されます。入力ミスをした場合は、BackSpace キーを押して入力ミスした文字を削除します。

2 **ひらがなのままでよい場合は、Enter キーを押す**
“なかた”で確定されます。
漢字に変換する場合は Space キーを押し、目的の漢字が表示されたら、Enter キーを押す
Space キーを押すたびに、漢字の候補が表示されます。Enter キーを押すと、選択した漢字で確定します。

3 パスワードを入力する

［ユーザー名］の入力が終わった後、 Tab キーを押します。
パスワードには半角の英数文字および記号が使用できます。４～８文字を目安に設定してください。
入力したパスワードは「＊＊＊＊」で表示されます。
パスワードは間違いのないように入力してください。入力ミスをした場合は、BackSpace キーを押して入力ミスした文字を削除します。パスワードの入力が終わったら、［OK］ボタンをクリックします。
［Windows パスワードの設定］画面が表示されます。



4 登録したパスワードをもう1度入力し、[OK] ボタンをクリックする

[ようこそ] 画面が表示されます。



入力したパスワードが間違っている場合は、メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックしてメッセージを消した後、パスワードをもう1度入力し直してください。

メモ

・登録したパスワードを正しく入力できない場合

1. Del キーで [新しいパスワードの確認入力] のパスワードをすべて削除する
2. Shift キーと Tab キーを同時に押す
   カーソルが [新しいパスワード] に戻ります。
3. Del キーを押して、いったんパスワードをすべて削除する
4. 新しいパスワードを入力する
5. Tab キーを押す
6. [新しいパスワードの確認入力] に同じパスワードを入力する
7. [OK] ボタンをクリックする

5 Esc キーを押す

MS-IMEのチュートリアルに進み、入力の練習を行う場合は M キーを押してください。
入力の練習を行わなかった場合、または練習が終了した後に、[Windows 98へようこそ] 画面が表示されます。



6 名前とふりがなを入力する

名前は必ず入力してください。ふりがなは省略できます。ふりがなを入力するには、名前を入力した後、Tab キーを押します。
ひらがなや漢字を入力するには、日本語入力システム（MS-IME）を起動します。
半／全キー（MS-IME2002の場合）または Alt＋半／全キー（MS-IME98の場合）を押してください。

7 ［次へ］ボタンをクリックする

［モデムを使って接続する］画面が表示されます。
ここではインターネット（モデム）への接続は行いません。
インターネットへの接続とオンライン登録は、セットアップ終了後に行えます。



8 ［スキップ］ボタンをクリックする

［ダイヤルのキャンセル］画面が表示されます。



9 **画面の［はい］をチェック（左側の○印をクリック）して、［次へ］ボタンをクリックする**

［Windows ユーザー使用許諾契約］画面が表示されます。
契約内容を、必ずお読みください。
表示されていない部分を見るには、▲▼ボタンをクリックするか、PgUpキー、PgDnキーを使って画面を動かしてください。
なお、契約に同意しなければ、セットアップを続行することはできません。



10 **画面の［同意する］をチェック（左側の○印をクリック）して、［次へ］ボタンをクリックする**

［セットアップの完了］画面が表示されます。



11 [完了] ボタンをクリックする

[日付と時刻のプロパティ] 画面が表示されます。



12 [日付] と [時刻] が正しく設定されているか確認する

正しく設定されていない場合は設定してください。設定後、[適用] ボタンをクリックすると、日付および時刻の設定が確定され、パソコンの時計が動作します。

13 [タイムゾーン] で「(GMT+09:00) 東京、大阪、札幌」が選択されていることを確認する

「(GMT+09:00) 東京、大阪、札幌」が選択されていない場合は、▼ボタンをクリックし、一覧から選択してください。

14 [閉じる] ボタンをクリックする

[日付]、[時刻]、[タイムゾーン] を変更した場合は、[OK] ボタンをクリックしてください。
Windows のセットアップが終了し、Windows のデスクトップ画面が表示されます。

メモ
- 東芝とマイクロソフト社へのユーザ登録を行ってください。
  ☞ ユーザ登録 ➪「本節 5 ユーザ登録をする」

Windows の使いかた

Windows の使いかたについては、同梱されている『ファーストステップガイド Microsoft Windows 98 SECOND EDITION』をご覧ください。

⑤ ユーザ登録をする

本製品をお使いになるにあたって、東芝とマイクロソフト社へのユーザ登録は必ず行ってください。登録はそれぞれ行う必要があります。登録を行わないと、今後のサポートを受けられない場合があります。いずれもインターネットを使って登録する場合は、モデムなどが必要です。
LAN を使ってインターネットをご利用になる場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。

東芝へのユーザ登録

同梱されている登録はがき、または［東芝 PC お客様登録］アイコンで登録できます。

［東芝 PC お客様登録］アイコンで登録する場合

インターネットに接続するための設定を行った後、次のように登録します。

① デスクトップの［東芝 PC お客様登録］アイコン（ ）をダブルクリックする

② 内容を読んで［次へ］ボタンをクリックする
表示される内容に従って操作を続けてください。

● ［インターネットプロバイダと未契約の方］を選択した場合
インターネットプロバイダ「infoPepper（インフォペッパー）」に入会することになります。初期登録料と接続時間に応じた料金がかかりますので、あらかじめご了承ください。

● ［インターネットプロバイダと契約済みの方、もしくは LAN 経由でインターネット接続されている方］を選択した場合
インターネットに接続してユーザ登録できます。

● ［インターネット経由で登録を希望しない方］を選択した場合
はがきでユーザ登録するメッセージが表示されます。

メモ
・ホームページから登録することもできます。
アドレス　http://www3.toshiba.co.jp/tpmc/userj/index_j.htm

マイクロソフト社へのユーザ登録

Windows XP の場合、インターネットで登録を行います。
Windows 2000 、Windows 98 の場合は、同梱されているはがき、またはインターネットで登録できます。

インターネットで登録する場合

インターネットに接続するための設定を行った後、次のように登録します。

● Windows XP の場合

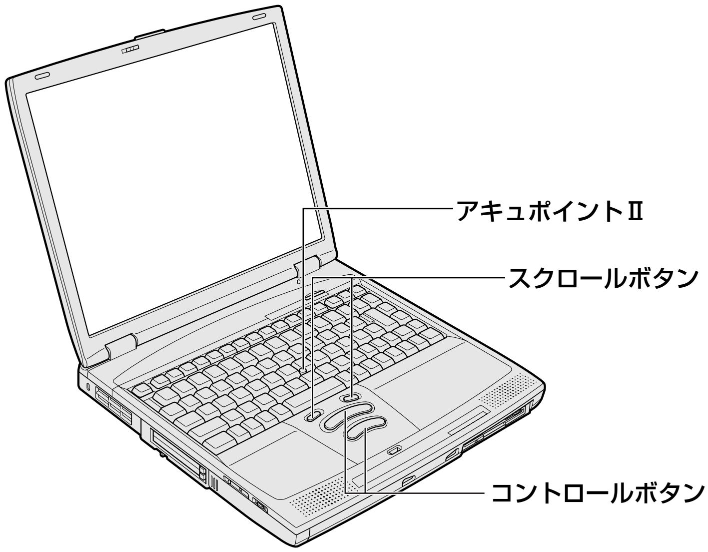
① ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］をクリックする

② ［名前］に［regwiz /r］と入力し、［OK］ボタンをクリックする

- Windows 2000 の場合
  ① ［スタート］-［プログラム］-［アクセサリ］-［システムツール］-［はじめに］をクリックする
  ② ［今すぐ登録］をクリックする
- Windows 98 の場合
  ① ［スタート］-［プログラム］-［アクセサリ］-［システムツール］-［Windows へようこそ］をクリックする
  ② ［今すぐ登録］をクリックする

③ パソコンの基本操作

Windows 画面上に表示される矢印（ ）を「ポインタ」といいます。アキュポイントⅡやコントロールボタンを使って、ポインタを操作します。アキュポイントⅡとコントロールボタンはマウスと同じ働きをします。



キーボード中央の、アキュポイントⅡに指を置きます。アキュポイントⅡを押さえながら上下左右に動かすと、ポインタが移動します。

クリック	アキュポイントⅡでポインタを合わせて、上ボタンまたは下ボタンを1回押します。
ダブルクリック	アキュポイントⅡでポインタを合わせて、上ボタンをすばやく2回続けて押します。
ドラッグアンドドロップ	上ボタンを押したまま、アキュポイントⅡでポインタを移動します（ドラッグ）。 ドラッグの操作の最後に、目的の場所でボタンから指を離します（ドロップ）。
スクロール	画面を上下に動かす動作のことをいいます。 左ボタン：ボタンを押すと、画面を上にスクロールします。 右ボタン：ボタンを押すと、画面を下にスクロールします。

お願い

・次の場合、アキュポイントⅡを操作していなくても、画面上のポインタが移動することがあります。
　・電源を入れたとき
　・一定の力で一定の方向にポインタを移動し続け、指を離したとき
　・温度が急激に変化したとき

この場合は、ポインタが動かなくなるまで待ってから、アキュポイントⅡを使用してください。

メモ

・アキュポイントⅡとPS/2 マウスを同時に使用するときは、ホイール付きマウスの使用をおすすめします。
・アキュポイントⅡとPS/2 マウスを同時に使用する設定をした場合、PS/2 マウスの仕様によっては、アキュポイントⅡおよびPS/2 マウスを同時に使用できなくなる場合があります。この場合は、PS/2 マウスだけの使用に設定してください。

2

電源を入れる／切る

電源を入れて、パソコンがシステムを組み込むまでを、
「パソコンの起動」といいます。
本章では、２回目以降のパソコンの起動と
電源を切って終了する方法について説明します。

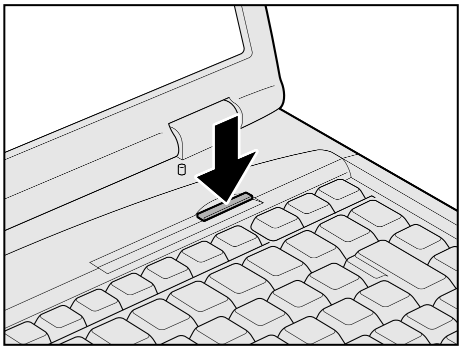
1 電源を入れる

ここでは、Windowsのセットアップを終えた後、電源を入れる方法について説明します。

1 周辺機器を接続している場合は、周辺機器の電源を入れる

2 Power ⏻ LEDが点灯するまで、電源スイッチを押す

Power ⏻ LEDが緑色に点灯します。パソコンの設定によっては、メッセージが表示されます。



スタンバイ機能、休止状態を実行した場合は、電源を切る直前の状態が再現されます。

☞ スタンバイ機能、休止状態 ➪「本章 3 パソコンの使用を中断する」

パスワードを設定している場合

パスワードを設定している場合は、電源を入れると次のメッセージが表示されます。

```
Password=
```

設定したパスワードを入力し、Enter キーを押してください。

メモ

・スタンバイ機能、休止状態を実行している場合は、電源を入れた直後に表示されます。
・パスワードの入力ミスを3回繰り返した場合は、自動的に電源が切れます。

☞ パスワードについて ➪「4章 4 パスワードセキュリティ」

メッセージが表示される場合

不明なメッセージについては、「7章 1-2- 不明なメッセージが出た！」をご覧ください。

② 電源を切る

パソコンには電源を切る手順があります。
正しい手順で切らないとパソコンが故障したり、データが壊れる原因になりますので、必ず正しい手順で操作してください。

電源を切る前に

- 必要なデータは保存してください。
- 起動中のアプリケーションは終了してください。
- Disk LED や FDD/CD-ROM / LED が点灯中は、電源を切らないでください。データが消失するおそれがあります。

Windows XP の場合

1 ［スタート］①-［終了オプション］②をクリックする



2 ［電源を切る］をクリックする



Windows 2000 の場合

1 ［スタート］①-［シャットダウン］②をクリックする



2 ▼ボタンをクリックし①、［シャットダウン］を選択する②



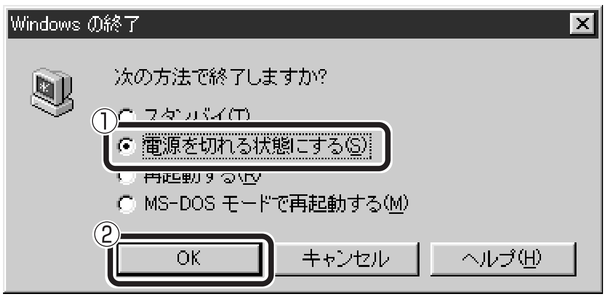
3 ［OK］ボタンをクリックする

Windows 98 の場合

1 ［スタート］①-［Windows の終了］②をクリックする



2 ［電源を切れる状態にする］がチェックされていることを確認し①、［OK］ボタンをクリックする②



電源を切った後は

- 周辺機器の電源はパソコンの電源を切った後に切ってください。
- ディスプレイは静かに閉じてください。強く閉じると衝撃でパソコン本体が故障する場合があります。
- パソコン本体や周辺機器の電源は、切った後、すぐに入れないでください。故障の原因となります。

3 パソコンの使用を中断する

パソコンの使用を一時的に中断したいとき、スタンバイまたは休止状態にすると、パソコンの使用を中断したときの状態が保存されます。
パソコンの使用を中断したときの状態をメモリに保存するのが「スタンバイ」、ハードディスクに保存するのが「休止状態」です。
再び処理を行う（電源スイッチを押す、ディスプレイを開くなど）と、パソコンの使用を中断した時の状態が再現されます。

お願い

- スタンバイ中や休止状態では、バッテリや増設メモリの取り付け／取りはずしは行わないでください。データの消失や感電、故障のおそれがあります。
- スタンバイまたは休止状態を利用しない場合は、データを保存し、アプリケーションをすべて終了させてから、電源を切ってください。データが消失するおそれがあります。
- スタンバイまたは休止状態を実行する前にデータを保存することをおすすめします。

1 スタンバイ機能

作業を中断したときの状態をメモリに保存する機能です。次に電源を入れると、状態を再現することができます。
電源を入れたとき、すばやく状態が再現されますが、休止状態にしたときよりもバッテリを消耗します。バッテリを使いきったり、交換するとデータは消失しますので、スタンバイ機能を実行する場合は、AC アダプタを取り付けてお使いになることをおすすめします。
スタンバイ機能実行中は、Power ⏻ LED がオレンジ点滅になります。

スタンバイ中のご注意

スタンバイ状態は、表示画面が消えていても電源が入っています。スタンバイ状態でお使いになる場合は、次の「警告」や「注意」の指示を必ずお守りください。

⚠ 警 告
- **パソコン本体を航空機や病院に持ち込む場合、スタンバイを使用しないで、必ず電源を切ってください。スタンバイ状態のまま持ち込むと、パソコンの電波により、計器や医療機器に影響を与える場合があります。**

⚠ 注 意
- **スタンバイ中は、増設メモリの取り付け／取りはずしを行わないでください。スタンバイ中は電源が入っていますので、増設メモリの取り付け／取りはずしを行うと、感電、故障のおそれがあります。**

Windows XP の場合

1 ［スタート］①-［終了オプション］②をクリックする



2 ［スタンバイ］をクリックする

スタンバイ機能を実行して終了します。



Windows 2000 の場合

1 ［スタート］①-［シャットダウン］②を選択する



2 ボタンをクリックし①、［スタンバイ］を選択する②



3 ［OK］ボタンをクリックする

スタンバイ機能を実行して終了します。

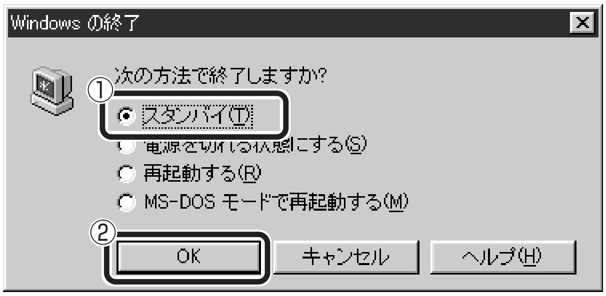
Windows 98の場合

1 ［スタート］①-［Windowsの終了］②をクリックする



2 ［スタンバイ］を選択し①、［OK］ボタンをクリックする②

スタンバイ機能を実行して終了します。



❷ 休止状態

作業を中断したときの状態をハードディスクに保存します。次に電源を入れると、状態を再現することができます。パソコンをバッテリ駆動（AC アダプタを接続しない状態）で使用する場合は、休止状態の設定をすることをおすすめします。

お願い

・Windows 98 の場合、ドライブ C を、Windows のシステムツールである「ドライブスペース」や市販の圧縮ユーティリティで圧縮すると、休止状態が使用できなくなります。休止状態を使用する際は、元の状態に復元してください。

休止状態にするときは、あらかじめ設定が必要です。
ご購入時は有効に設定されています。無効にした場合は、次の方法で有効にしてください。

① XP
［スタート］-［コントロールパネル］をクリック -［パフォーマンスとメンテナンス］をクリック -［東芝省電力］をクリックする
2000 98
［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］をクリック -［東芝省電力］をダブルクリックする

② ［休止状態］タブで［休止状態をサポートする］をチェックする

③ ［OK］ボタンをクリックする
休止状態が有効になります。

休止状態中のご注意

休止状態をお使いになる場合は、次の「注意」の指示を必ずお守りください。

⚠ 注 意　**・休止状態中は、増設メモリの取り付け／取りはずしを行わないでください。増設メモリの取り付け／取りはずしを行うと、感電、故障のおそれがあります。**

Windows XP の場合

1 **［スタート］①-［終了オプション］②をクリックする**



2 ［Shift］キーを押しながら、［休止状態］をクリックする

［Shift］キーを押している間は、［スタンバイ］が［休止状態］に変わります。
休止状態を実行して終了します。



Windows 2000 の場合

1 ［スタート］①-［シャットダウン］②をクリックする



2 ▼ボタンをクリックし①、［休止状態］を選択する②



3 ［OK］ボタンをクリックする

休止状態を実行して終了します。

Windows 98 の場合

1 ［スタート］①-［休止状態］②を選択する

休止状態を実行して終了します。
［スタート］メニューの項目はあらかじめインストールされているアプリケーションやお客様の設定により異なる場合があります。



4 簡単に電源を切る／パソコンの使用を中断する

［スタート］メニューから操作せずに、電源スイッチを押したときやディスプレイを閉じたときに、電源を切る（電源オフ）、スタンバイ機能、または休止状態にすることができます。

休止状態にするときは、あらかじめ設定が必要です。
ご購入時は有効に設定されています。無効にした場合は、次の方法で有効にしてください。

① XP
［スタート］-［コントロールパネル］をクリック -［パフォーマンスとメンテナンス］をクリック -［東芝省電力］をクリックする
2000 98
［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］をクリック -［東芝省電力］をダブルクリックする

②［休止状態］タブで［休止状態をサポートする］をチェックする

③［OK］ボタンをクリックする
休止状態が有効になります。

電源スイッチを押す

1 電源スイッチを押したときの動作を設定する

① XP
［スタート］-［コントロールパネル］をクリック -［パフォーマンスとメンテナンス］をクリック -［東芝省電力］をクリックする
2000 98
［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］をクリック -［東芝省電力］をダブルクリックする

②［電源設定］タブで利用する省電力モードを選択し、［詳細］ボタンをクリックする

③［動作］タブの［電源ボタンを押したとき］で、表示されるメニューから実行したい動作を選択し、［OK］ボタンをクリックする

☞ 省電力モードについて ➪「3 章 4-5 東芝省電力ユーティリティ」

2 電源スイッチを押す

設定した動作が実行されます。
Windows XP の場合、手順 1 の③で［入力を求める］を選択したときは、［コンピュータの電源を切る］画面が表示されます。

ディスプレイを閉じる（パネルスイッチ機能）

1 ディスプレイを閉じたときの動作を設定する

① XP

［スタート］-［コントロールパネル］をクリック -［パフォーマンスとメンテナンス］をクリック -［東芝省電力］をクリックする

2000 98

［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］をクリック -［東芝省電力］をダブルクリックする

②［電源設定］タブで利用する省電力モードを選択し、［詳細］ボタンをクリックする

③［動作］タブの［コンピュータを閉じたとき］で、表示されるメニューから実行したい動作を選択し、［OK］ボタンをクリックする

☞ 省電力モードについて ➪「3 章 4-5 東芝省電力ユーティリティ」

2 ディスプレイを閉じる

スタンバイ機能または休止状態を実行して電源を切った場合、ディスプレイを再び開けると、自動的に電源が入り、ディスプレイを閉じる直前の状態を再現します。